

2022年4月15日号掲載



## 各地の話題

## 蔵王町

### 家族の支えがあったからこそ ～女性農業委員として～

「まさか私が酪農家になるなんて思ってもいなかった」。

そう笑って話すのは、蔵王町農業委員に就任して5年の玉根可奈さん（47）だ。

酪農家のご主人との結婚を機に蔵王町へ移住し、共に遠刈田地区で酪農を営んで約20年になる。



酪農家は毎日早朝から働くため、当初は生活の変化に戸惑った。しかし、小さな頃から生き物が好きなこともあり、仕事はすぐに慣れた。「手を掛けた分だけ牛は返してくれる」と酪農のやりがいについて話す。

「家族の理解が得られなければ委員として活動していくのは大変だ。家族の支えのおかげで、委員の仕事が続けられる」と委員の活動を支える家族へ思いを述べる可奈さん。

「農業委員会には温かく迎え入れてもらったので、とてもありがたかった。また、農業委員の活動から、以前より農地について詳しくなり、周囲からの相談にも対応できるようになった。年々増加する遊休農地や耕作放棄地の解消のため、農業の魅力や委員会活動を分かりやすく発信していきたい。農業委員会の活動を身近に感じてもらえる取り組みを進めることで、女性の委員がもっと増えると思う」。

今までの活動を振り返り、今後の委員としての目標を語った。

【記事提供：蔵王町農業委員会】